

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスはらっば		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 20日		～ 2026年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	2026年 1月 20日		～ 2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子さま一人ひとりの状況に合わせた個別支援計画を作成し、職員同士で情報共有をしながら支援を行っています。チームで同じ方向を向いて支援できていることが強みだと考えています。	日々の支援について職員間で振り返りを行い、記録を残すことで、よりよい支援につなげられるよう取り組んでいます。	保護者の皆さまからいただいたご意見をより分かりやすく整理し、今後の改善につなげていけるよう取り組んでいきたいと考えています。
2	活動内容については職員同士で意見を出し合い、内容が偏らないよう工夫しています。お子さまの興味や成長段階に合わせた活動を提供できるよう心がけています。	個別で取り組む活動と集団での活動を組み合わせ、お子さまの課題への支援と社会性の成長の両方を大切にしています。	職員の研修機会を増やし、支援の知識や技術をさらに高めることで、お子さまへの支援の質向上につなげていきます。
3	学校や関係機関との連携を大切にし、お子さまが生活するさまざまな場面を踏まえた支援を行っています。今後も連携を大切にしていきます。	外出活動や地域との関わりの機会を取り入れ、お子さまがさまざまな経験を積めるよう工夫しています。	保護者の皆さまへの情報提供や相談の機会をより充実させ、ご家庭と連携しながらお子さまの成長を支えていけるよう努めていきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だとと思われること	事業所として考えている課題の要因等	④ 課題だと感じていること
1	外部の専門家などから助言を受ける機会については、まだ十分とは言えないため、今後の課題と考えています。	日々の支援業務に時間を要するため、新しい取り組みの準備や外部との連携の時間確保が難しいことがあります。	外部の専門家の助言や第三者の視点を取り入れながら、支援内容や運営の改善を進めていきたいと考えています。
2	保護者の皆さまのご意見を、より具体的な改善につなげていく仕組みづくりに課題があると感じています。	外部の専門職や関係機関とのつながりを広げる機会が限られていることも要因の一つと考えています。	保護者アンケートの結果をもとに、改善点や対応内容を分かりやすく整理し、皆さまにお伝えできるよう努めていきます。
3	ご家庭向けの学習機会や相談支援など、保護者支援の取り組みについては、さらに充実させていく必要があると考えています。	保護者の皆さまのニーズが多様化している中で、支援方法の整理や体制づくりが十分でない部分があると感じています。	保護者の皆さまへのサポート方法を検討し、ご家庭と一緒にお子さまの成長を支えていける体制づくりを進めていきます。